

若石 徳ヶ谷 桂木 杉木 小笠山 獅子嶽
 揚子の森 大境 緑松 林麓岩 皮馬野 立田生
 二毛松 連 関ヶ原 和田系 二毛岡 瑞
 玉ヶ橋 一橋 柏山 荒井崎 南海 和留浦
 物部子渡 追子丸 一
 秘首古取組 三波脇負
 玉ヶ橋 一橋 二毛の美 南海 湯
 桂野 林麓岩 獅子嶽 和田系 荒井崎 関ヶ原
 和留浦 松山 追子丸 尾見嶽 徳ヶ谷
 柏山 緑松 二毛松

日本 無類

天保仁政丹

第一おまじりさけ

男三人分 米五升
 女一人分 米三升

一此仁政丹儀若毒と有疑き沖奇薬とくく昔々天下
 行ふ事 稀くそなき内系あり去れ大境の時が今々年と
 毒と云ふ系氣多る多れ病やわらうち困窮なる動き氣み
 食物のんとに海へ夜外置去り等の夏いさく有内此病を
 治せんぬせ度毒と云ふ広めゆ依く此仁政丹と云く
 服中ふおき丸月や進て四のの内米のんとに海へ毒
 ぬる此方小粒心とありお働く時を多の病いら
 根と引つる毒を其のおと

一藤元のいさみ	一地面持つは	一食物のんとに海へ毒
一地面持腹いさみ	一女部や胸の痛	一米粟を走んだいぬ

